

# 心つないで

No.55

発行

2013年9月30日

東日本大震災

ろっこう医療生協・対策本部(本部長・金丸正樹)

(ろっこう医療生協・本部内 TEL 078-802-3424)

## 第4陣・東海林師長、羽田野管理者、竹内(学生)さん、金丸専務の大船渡報告



「あまちゃん」には負けたけど・・・

# 65人が 講習に参加!

◎ 第4陣は上記4人が9月23日出発し、27日までの5日間の行動をしました。主な任務は、セーフティウォーキングの講習です。3日間で65名が参加されました。

◎ 初日17日は三陸町の杉下仮設。21名もの方に参加いただき、保健介護センターの職員さんの応援も得て何とか無事に実施できました。午後は末崎町の平林仮設。隣の大田仮設ではイベント実施中で、ドラマ「あまちゃん」のヒロインが来訪とのこと。みなさんそちらに行かれ、講習はお一人だけでしたが、熱心に取り組んでいただきました。【写真・右下】

◎ 25日は猪川町の轆轤石(ろくろいし)仮設。8名の参加で支援員さんも参加して下さいました。午後は赤崎町の後ノ入(のちのいり)仮設で、こちらも20名の参加があり、大盛況でした。【写真・上】終わってからも外のベンチで仲良くお話されており、私たちも一緒に記念写真を。【写真・下】



◎ 26日午前、山馬越(やままごえ)仮設へ。3名の参加でしたがじっくりできました。すぐ近くに復興住宅が建設中で、「県立大船渡病院が近くなるので、応募は多いでしょう」と支援員さん。



〈抜けるような青空の下で加速度測定〉

### 外からの支援は大切

◎ 午後は赤崎町の鳥沢仮設で、12名のご参加でした。【写真・右下】小高い山の中なので、「仮設から外に出ることがない」とおっしゃる方も。こうしたイベントには参加すること、やはり外から支援に入ることは大切と感じました。



### ●行動・余話●

◎ 陸前高田では、海岸部の平地に高台のように土台の土盛り工事中でした。【写真・下】



◎ 夕食にと入った屋台村のラーメン屋さんのご主人は、仮設の支援員をされている方で、話がはずみました。【写真・下】



9月はこれで終了し、次は11月に同様な行動をします。